

総合リハビリテーションセンターに関する障害者団体へのアンケート 集計結果概要（病院部門）

病院部門及び施設部門の運営形態などについて検討を行うにあたり、参考とするため障害者団体の皆様から意見を伺うためアンケートを実施した。

- (1) 対象：埼玉県内の障害者団体（22団体）
(2) 回答団体数：11団体

1. 病院部門が今後充実を図るべき医療機能について

①高次脳機能障害		6 (20.7%)
②脊髄損傷		5 (17.2%)
③難病		4 (13.8%)
④回復期リハ		6 (20.7%)
⑤その他		8 (27.6%)

<複数回答可。11団体が29件を回答（選択）した。>

「⑤その他」の主な意見は次のとおり

- ・社会参加の実現のためにリハビリテーションを希望する障害者は、先天性・後天性に関わらず等しく受入れるべき。
- ・民間病院でも円滑に対応できるようリハビリテーションセンターが指導・アドバイスをして欲しい。

2. 病院部門の運営形態について

①県直営		3 (33.3%)
②地方独立行政法人		2 (22.2%)
③指定管理	なし	
④その他		4 (44.4%)

<択一回答。11団体中9団体が回答（選択）した。>

「④その他」を選択した理由

- ・合理的かつ受入れを拒否しない運営をして欲しい。

3. 自由記述欄（部門共通）

自由記述欄の主な意見は次のとおり

- ・二次障害の調査・研究に要する費用の予算化を早急に図ること。
- ・リハビリテーションセンターで対応できない事例でも情報収集した上で対応して欲しい。
- ・交通の便が悪いため、県内の他の地域にもリハビリテーションセンターを設置して欲しい。